

イートンだより

2020年2月1日発行

暦の上ではもうすぐ春ですが、まだまだ寒い日が続いています。

子どもたちは冷たい空気を肌で感じたり白い吐息を吐いたり小さい体で季節を感じながら過ごしています。

2月は「にげる」3月は「さる」とあつという間に卒園・進級となります。一日一日を大切にそして一人一人とじっくり向き合いしっかりと愛情を注ぎ職員一同気を引きしめて子どもたちと接していきたいと思ひます。



～なぜ節分に豆まきをするの？～

2月3日は「節分」です。

節分というのは古くから季節の分かれ目を表しこの日を境に『春』になります。なぜ節分に鬼退治をするのでしょうか？

季節の変わり目と言えば体調を崩しやすく、今のように薬がたぐさなかった時代には命を落とす人もいました。

そこで、病気や悪いものを『鬼』に例えて豆まきを一年の厄を払うことが始まりとされています。

豆まきをして一年の無病息災を祈り、福を呼び込みましょう。



お知らせ・お願い

- ・2月より新しいお友だちが3名仲間入りします。
- ・3月21日（土）は卒園式となります。すみれ組以下の通常保育はありません。
- ・3月31日（火）は新年度準備の為、午前中保育（12時）となります。



ちゅうりっぷ組



先月のふれあい遊びには、お忙しい中たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。各クラスでは生活や遊びの様子に加え、全体会でのふれあい遊びなどを通じて、お子様の普段の様子やお友だちとの関わりなど、成長を感じていただけたのではないのでしょうか？「普段は忙しくて子どもとゆっくり関わる時間がないので、今日はゆっくりと触れ合える時間があったです。」と嬉しい感想もいただきました。絵本やうたが大好きなちゅうりっぷ組さん。お家でも、気負わずに少しの時間を利用して触れ合って遊んでほしいと『わらべ歌』を企画しましたが、お家の方に抱っこされて嬉しそうに甘える様子に私たちも思わず笑みがこぼれました。

立春を越えるといよいよ春到来ですね。少しずつですが、みんな一年を通して体も心も大きくなったと職員一同嬉しく思っています。今後もお子様一人一人の成長を温かく見守っていきたいと思っていますので、変わらぬご支援をよろしくお願い致します。まだまだ寒い日も続きますので、体調管理に気を付けて、今月も元気に過ごしていきましょう。

ばら組



ふれあい参観には、お忙しい中たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。普段の様子やお友だちとの関わりなど、成長を感じていただけたでしょうか？

何でも自分でやってみようとするばら組さん。食後、毎日の繰り返し保育士の言葉がけで自分のマークから手拭きタオルを取りに行けるようになったり、エプロン・口拭き、手拭きタオルなどをコップ袋の中に入れてようと頑張る姿が増えてきました。

できない時には身振りや「手伝って」と言葉で伝えられるようになってきました。又保育士がトイレに誘うと、「自分で」とパンツやズボンを脱ぎ、便器に座りタイミングが合うとトイレで排泄に成功する姿も多く見られるようになってきました。排泄が終わると、パンツやズボンを自分で穿き、袖を上げて手を洗ったり、「じゅんばんよ」「かわって」などと子ども同士で伝え、変わり合ったりする可愛い姿も見られます。子どもたちのやってみたい気持ちを大切にしながら出来る事を増やしていきたいです。

<さくら1組>

寒さに負けず戸外でしっかりと体を動かして元気いっぱい遊ぶさくら1組さんです。1月より、戸外遊び後のガラガラうがいを始めました。初めは上を向いて口を開けるのが難しいのか、なかなか上手くいかない時もありましたが、段々と慣れてきて上手にガラガラうがいができるようになってきています。

遊びでは、自分たちで作っただるまの凧を上手に揚げたり、お友だちと一緒にかるたをして、保育士が読む文と同じ絵を見つけて素早く取ったりとお正月遊びを楽しんでいます。

<さくら2組>

朝の日課の前に色もの探しを楽しんでいます。「赤色の物はなーんだ」と聞くといちご・りんごなど思い浮かぶものを積極的に答えてくれ、少しずつ答えられる数も増えてきました。室内では、ままごとやパズル遊びを楽しみ、友だちがしていると、後で代わってねと約束をし「どうぞ」と順番に貸してあげられるようになってきています。

寒くなり感染症の恐れがありますが、戸外から帰ったら手洗いとがらがらうがいをして自分たちで風邪予防ができるように頑張っています。



<さくら3組>

凧揚げやかかるたなどのお正月遊びを友だちや保育士と一緒に楽しんでいます。凧揚げでは風が吹くと「風だ」「来た～」と言いながら手を高く上げて走り抜ける姿が見られています。かるたでは「手を後ろにして待つ」などの簡単なルールを守って遊ぶことができます。かるたで一緒に遊びたい友だちが「いーれーてー」と言うと「いーいーよー」と言いながら座る場所を空けてあげることができるさくら3組さんです。

<すみれ1組>

ハンカチを持ってくるようになって、自分の持ち物の意識が高まったり、名前が書いてあるか自分で確認したりする姿が見られるようになってきました。ハンカチの使い方も少しずつ上手に使えるようになっていきます。

自分たちで考えて制作に取り組んだり、出来上がったもので遊んだり、楽しんでいます。一つ一つのことに取り組む際に自分なりに時間の区切りや目安が持てるように声をかけているので、時計を気にしながら活動に取り組む姿が増えてきています。



<すみれ2組>

室内ではお正月遊びをきっかけに投げゴマの練習やすごろく遊びに夢中になっています。戸外では寒さに負けず、長縄や帽子とり鬼をして体を動かして楽しんでいます。

友だちと競い合ったり教え合ったりするなかで、できなかったことができるようになり自信がついたり、友だちの頑張りに気づいて応援したり、できた時には一緒に喜んだりすることができるようになっていきます。

進級に向けて自分のことは自分でできるように意識付けをしていきたいと思っています。登降園時には荷物を自分で持ったり、クラスでの朝の準備などは自分できるように声掛けとご協力をよろしくお願いします。

<たんぽぽ1組>

書初めやこま、かるたなど正月ならではの遊びをたくさん楽しみました。書初めでは初めての墨汁に「絵の具と一緒にしたい」「なんか変な匂いがする」と興味津々の子どもたち。また、自分で絵を描いて作ったこまを回すと、「いろんな色になっとる」「きれい」と大盛り上がりでした。最初は難しかったかるたも何度も挑戦することで少しずつひらがなに興味を持ったり、友だち同士で喜び合ったりして楽しんでいます。

<たんぽぽ2組>

かるたに夢中になっている2組さん。お部屋で遊ぶと「かるたしよう!」「かるた大会いつする?」と友だちや保育士を誘っています。ひらがなを覚えて札を取っている子ども、絵を見て札を取る子どもなど取り方はそれぞれですが毎回とても白熱しています。回数を重ねるたびに取るのが早くなっています。ぜひお家でも一緒にしてみてください。

<たんぽぽ3組>

羽根突きやかかるたなどのお正月遊びに興味を示し、友だちや保育士と一緒に楽しんでいます。特にかるたでは、友だち同士で読み手と取り手を決めて「じゃあ次は〇〇君ね。〇〇ちゃんね。」と交代しながら仲良く遊んでいる姿が見られます。また、手が同時に重なったときに誰が1番早かったかを決める時には、「じゃんけんしよう!」と言って解決策を見つけています。



あじさい組

言葉探しを楽しんでいる子どもたち。特に「しりとり」がおもしろくなっていてスイミングのバスの中、ちょっとした時間、遊びの中で友だちと一緒にしりとりをする姿が増えています。最初は、なかなか言葉が見つからず考え込むことが多かったのですが、だんだんと知っている言葉が増え盛り上がっています。前回の英語のカリキュラムで3ヒントクイズをしました。3つのヒントをもとにイメージを膨らませて考え答えを出します。一つ一つのヒントは分かっても3つのヒントに当てはまるものは何か…ということに苦戦する子どもたち。言葉は知っていても、ヒントをもとに考えるのは難しかったようで、なかなか答えが出てこない姿がありました。聞いたことがある、知っている言葉の数は増えていても、それにつながるイメージが湧いてこないようで、答えを聞いて「なるほど」「〇〇だったのか」と納得することが多かったように感じます。生活や遊びの中で、「〇〇ってどんなもの?」「これは何でしょう?」とみんなで考えたり、物の特徴を知ったり、イメージを膨らませたりする機会を増やしていきたいです。そのことが、会話力にもつながってくるのではないかと思います。会話力、伝える力、考える力、語彙の獲得を少しでも高めていけるよう、言葉のやりとりを生活や遊びの中でしっかり取り入れていきたいと思っています。家庭でも、保育園での活動のこと、楽しかったことなど毎日話を聞いてみてください。また、物の名前や特徴、意味など子どもたちと一緒に確認したり、話したりする機会を増やしてみてください。就学に向けて、子どもたちの語彙力、会話力を高めていきたいと思っています。

※保育園から配布される手紙など、お忙しいとは思いますが、必ず目を通しておいてください。よろしくお願いします。